

著書

The safety and effectiveness of naldemedine for opioid-induced constipation in patients with advanced cancer in real-world palliative care settings: a multicenter prospective observational study.

Shimizu M, Maeda I, Kessoku T, Ishiki H, Matsuura T, Hiratsuka Y, Matsuda Y, Hasegawa T, Imai K, Oyamada S, Satomi E
Support Care Cancer. 2024 Jul 10;32(8):504.

Successful Management of Terminal Delirium With Transdermal Blonanserin Patch in a Terminally Ill Cancer Patient.

Nishiofuku H, Mori M, Yokomichi N, Sakuma Y, Sugiyama K, Takashina Y, Miyagi A, Ishizuka M, Imai K, Morita T.
J Palliat Med. 2024 Aug;27(8):1097-1101.

A Novel Objective Measure for Terminal Delirium: Activity Scores Measured by a Sheet-Type Sensor.

Otani H, Yokomichi N, Imai K, Toyota S, Yamauchi T, Miwa S, Yuasa M, Okamoto S, Kogure T, Inoue S, Morita T.
J Pain Symptom Manage. 2024 Sep;68(3):246-254.

Delirium Motor Subtypes and Severity of Physical Symptoms in Patients with Advanced Cancer in Inpatient Hospice/Palliative Care Units: A Multicenter Prospective Cohort Study.

Hasegawa T, Mori M, Yamaguchi T, Imai K, Matsuda Y, Maeda I, Hatano Y, Yokomichi N, Hamano J, Morita T
J Palliat Med. 2024 Dec 5. Online ahead of print.

呼吸困難に対する間欠的鎮静

三輪聖

緩和ケア vol.35 No.1 2025.1 p34-38.

48時間までは間欠的鎮静？ -改訂版EAPC鎮静ガイドライン

今井堅吾

緩和ケア vol.35 No.1 2025.1 p50-53.

Pharmacological Strategies for Providing Patients With Delirium Relief From Terminal Dyspnea: A Secondary Data Analysis.

Hasegawa T, Mori M, Imai K, Yokomichi N, Morita T
Cancer Med. 2025 Feb;14(3):e70677.

Prediction of Next-Day Survival in Imminently Dying Cancer Patients: A Multicenter Cohort Study.

Mori M, Imai K, Yokomichi N, Morita T

J Palliat Med. 2025 Mar;28(3):345-350.

学術論文・総説

緩和医療のアップデート (Vol.8) 終末期の治療抵抗性の苦痛に対する鎮静 海外における適用の拡大と国内臨床でいま注意すべきこと

森田達也

医学のあゆみ(0039-2359)289巻8号 Page597-603 (2024.05)

皆で語ろう、それぞれの現場でのACP がん医療におけるACP エビデンスから実践へ

森雅紀

第15回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 Page232(2024.06)

シート型体振動計「眠りSCAN」を用いた鎮静の効果と安全性の検討 調節型鎮静と持続的深い鎮静の比較に関する前向き観察研究 COSMOS-PAL study

今井堅吾、豊田彩織、木暮貴政、山内敏宏、三輪聖、湯浅美鈴、岡本宗一郎、森田達也

Palliative Care Research(1880-5302)19巻Suppl. Page S.307(2024.06)

悪性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法と腹腔穿刺ドレナージの有効性・安全性の比較 52625例を対象とした全国レセプト研究

横道直佑、奥原康司、山口拓洋、森田達也、佐藤一樹、佐藤一樹

Palliative Care Research (1880-5302) 19巻Suppl. Page S.303(2024.06)

がん患者の呼吸器症状

三輪聖

Palliative Care Research (1880-5302) 19巻Suppl. Page S.248(2024.06)

緩和治療の介入研究体制の構築を目指して 終末期がん患者を対象とした薬物臨床試験への挑戦
緩和医療に関する臨床試験をどのように推進していくべきか

三輪聖、森雅紀

Palliative Care Research (1880-5302) 19巻Suppl. Page S.168 (2024.06)

苦痛に対するアルゴリズム治療開発の現在地 鎮静と過活動型せん妄に対するアルゴリズム治療開発

今井堅吾

Palliative Care Research(1880-5302)19巻Suppl. Page S.138(2024.06)

Potential Efficacy of Midazolam as Second-Line Treatment for Terminal Dyspnea in Patients with Cancer: Secondary Analysis of a Multicenter Prospective Cohort Study

Miwa S, Mori M, Imai K, Yokomichi N, Inoue S, Tatsuya Morita, et al.

Palliative Medicine Reports Volume 5.1, 2024

ACPについての最近の議論と動向、実践を考える ACP 最近の議論も含めた概説

森雅紀

第6回日本在宅医療連合学会大会プログラム・講演抄録集 Page250(2024.07)

【緩和医療-がん医療における心のケア】アドバンス・ケア・プランニング

森雅紀

カレントセラピー (0287-8445) 42巻10号 Page840-846 (2024.10)

アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援

森雅紀

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 (1881-7319) 34巻Suppl. Page105s (2024.10)

人生会議（アドバンスケアプランニング：ACP）～癌治療の現場でどう活かされるか～ ACPのエビデンスと現実 癌治療の現場でどう考えるか

森雅紀

第62回日本癌治療学会学術集会抄録集 Page CCSY8-2(2024.10)

学会発表

鎮静と過活動型せん妄に対する アルゴリズム治療開発

今井堅吾

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2

兵庫

シート型体振動計「眠りSCAN」を用いた鎮静の効果と安全性の検討－調節型鎮静と持続的深い鎮静の比較に関する前向き観察研究 COSMOS-PAL study－

今井堅吾、豊田彩織、木暮貴政、山内敏宏、三輪聖、湯浅美鈴、岡本宗一郎、森田達也

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2024.6

兵庫

終末期がん患者を対象とした薬物臨床試験への挑戦－緩和医療に関する臨床試験をどのように推進していくべきか－

三輪聖

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2024.6

兵庫

緩和医療、サイコオンコロジーにおけるデジタル技術を用いた新たな患者支援

座長：森田達也

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2024.6

兵庫

がん疼痛攻略のための Tips

座長：森田達也

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2024.6

兵庫

悪性腹水に対する腹水濾過濃縮西静注法と腹腔穿刺ドレナージの有効性・安全性の比較：52625例を対象とした全国レセプト研究

横道直佑

第29回日本緩和医療学会学術大会 第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会 2024.6

兵庫

鎮静の手引き 2023年版を読み解く

今井堅吾

日本緩和医療学会第10回専門医・認定医セミナー 2024年6月23日 WEB開催

チームで取り組む死亡直前期の苦痛と鎮静

今井堅吾

日本緩和医療学会第6回中国・四国支部学術大会教育講演 2024.8 WEB開催

鎮静のこまりごとを鎮静の手引きから考える

今井堅吾

第7回地域の緩和医療を考えるセミナー 2024.9 WEB開催

第37回東海支部教育セミナー『アドバンス・ケア・プランニング-緩和ケア医の立場から-』

森雅紀

第254回日本内科学会東海地方会 2024.10 浜松市

日常臨床での鎮静のこまりごとを考える

今井堅吾

日本緩和医療学会第6回東海・北陸支部学術大会教育セッション 2024.11 愛知

特別講演「今、ACPに何が求められているのか～多職種連携にむけて～」

森雅紀

日本医療マネジメント学会第21回九州・山口連合大会 2024.12 佐賀

ACPの最近の課題～エビデンスから実践まで～

森雅紀

第33回倉敷緩和セミナー

がん終末期呼吸困難のマネジメント

森雅紀

近畿中央呼吸器センター呼吸困難研究会 2025.1 大阪

JORTC-PAL22試験

三輪聖

近畿中央呼吸器センター呼吸困難研究会 2025.1 大阪

在宅医療者に知ってもらいたい緩和的鎮静の知識

今井堅吾

第47回在宅医療Webセミナー 2025 講演 2025.1 WEB開催

アドバンス・ケア・プランニングと緩和ケア

森雅紀

第47回日本造血・免疫細胞療法学会総会 2025.2 大阪

合同シンポジウム8デジタル技術をがんの支持緩和医療に活かす「がん緩和ケアにおけるAI開発」

森雅紀

第22回日本臨床腫瘍学会学術集会 2025.3 兵庫

納得できる意思決定を支えるコミュニケーション

今井堅吾

がん診療連携拠点病院聖隷三方原病院がん医療従事者研修会 2025.3 WEB開催